

事務事業名		社会資本整備総合交付金事業(舗装修繕)		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		土木課	H28係等名	維持係	H27係等名	維持係			
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	44	交通機関と道路の充実					
目的	対象(誰・何を)	大規模に補償修繕が必要な市道			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	舗装の供用性能を一定水準以上に保つ				修繕実施:箇所		2	
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	修繕施工路線数:路線			2	2	2	-	
	定性目標								
事業概要	社会資本整備総合交付金にて整備する路線を市道の維持管理方針により点検評価を行い選定し、順次整備を行う。								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 計画策定・測量設計・地元協議・工事施工 (1)市道山本98号線 (2)市道座光寺33号線				1 事業実施路線数		1 2路線		
	2 舗装修繕計画策定				2 策定計画数		2 1計画		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		73,637	70,819	70,493	75,000	(国)社会資本整備総合交付金(道路整備) (5.5/10) (地)公共事業等(充当率90%) (そ)繰越金 26→27 繰越明許費 29,179千円			
国庫支出金		40,003	38,238	38,238	41,250				
県支出金									
起債		30,300	8,500	8,500	30,300				
その他		2,834	4,674	4,674					
一般財源		500	19,407	19,081	3,450				
人件費計(千円)②		1,573		2,217					
正規職員所要時間		440		620					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		75,210	70,819	72,710	75,000				
事業内容・目標達成状況の振り返り	市道1-54号伊豆木下瀬線は完了、座光寺33号線(河原)は一部を残し完了した。重要路線の劣化の度合いについて点検を実施し、短期の修繕計画を作成し実施できた。								
改革改善の考え方	①問題点	重要度に応じて修繕を実施する必要がある。							
	②改革提案	市道の重要度及び劣化の度合いを勘案し修繕計画を作成する。							